

は 建災防広島

発行所 ☎730-0012

広島市中区上八丁堀8番10号
建設業労働災害防止協会広島県支部
TEL (082) 228-8250印刷所 広島市西区中広町3丁目11番8号
有限会社 潮流社
TEL (082) 232-5616

定価 44円 送料 63円 毎月1回 10日発行 会員の方は会費に「建災防広島」の購読料が含まれています。 1月号



新年のご挨拶



建設業労働災害防止協会広島県支部

支部長 檜山典英



新年あけましておめでとうございます。令和6年の新春を迎え、皆様のご健勝を心からお慶び申し上げます。

さて、昨年10月に「全国建設業労働災害防止大会」が広島市で開催され、全国各地より2日間延べ6,600名もの皆様をお迎えし、大会を盛会裡に終えることができました。会員をはじめ関係者の皆様に大会準備及び運営のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、昨年も全国各地で台風や豪雨などの自然災害が頻発しました。被災地での迅速な復旧・復興工事、あるいは防災・減災・国土強靱化の推進やインフラの点検・整備など、地域社会の安全・安心の確保を担う守り手として、我々建設業の役割はますます重要になっています。

一方、現場では週休2日や本年4月から実施される時間外労働の上限規制への対応など働き方改革の推進、技術者及び技能者の慢性的な不足や作業従事者の高齢化などにより余裕のない現場環境となることで、労働災害発生のリスクが高まることが懸念されます。このような状況を踏まえたうえで、本年も労働災害防止活動を一層推進してまいります。

昨年、全国の建設業における労働災害発生状況(11月末現在)は、死亡災害は175人となり昨年同期より67人の減(▲27.7%)、休業4日以上之死傷災害は12,094人となり18人の減(▲0.1%)でした。

また、広島県内の建設業における労働災害発生状況(11月末現在)は、死亡災害は3人(前年同期比3人減)、休業4日以上之死傷災害(新型コロナウイルス感染症に起因した災害を除く)は304人(前年同期比58人増)となっています。死亡災害3人の事故型別は、2段積みしていたコンクリートブロックが崩れて落下、足場解体工事における足場からの墜落、立木の伐採において縦割れが発生した立木の落下災害です。こうし

た災害発生状況をみると、安全な作業計画、作業設備の不備や保護具の使用、安全教育の不徹底などが一因と推定されます。事業者、労働者及び関係者には、基本的な安全措置の徹底をお願いいたします。

当支部としては、建災防本部が昨年策定した「第9次建設業労働災害防止5ヵ年計画」の重点事項を踏まえ、店社及び現場でのリスクアセスメントの確実な実施とその結果に基づく低減措置の実施、建設業で最も多い墜落・転落災害の撲滅に向けた「墜落・転落災害撲滅キャンペーン」や夏季の熱中症対策の「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン」など様々な啓発活動を展開します。また、建設現場のメンタルヘルス対策を進めるための「建災防方式健康KYと無記名ストレスチェック」の実施、建設業の特性に対応した「ニューコスモス」及び「コンパクトコスモス」の導入促進、新たな安全衛生活動としての建災防方式「新ヒヤリハット報告」の普及や職長・安全衛生責任者、足場の組立て等作業主任者の能力向上教育、足場点検実務者教育をはじめとする各種安全衛生教育にも積極的に取り組んでまいります。

アフターコロナの時代に入り、脱炭素化や国土強靱化など、様々な社会課題を踏まえた持続可能な社会構築が求められています。そうした中、建設業がこれからも基幹産業として健全な発展を続けるためには、働く方々の「安全」と「健康」の確保が前提です。建設業に携わる誰もが安心して働くことができる魅力ある職場づくりを目指し、本年も実効ある活動を展開していく所存ですので、今後とも皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、本年の皆様のご健勝とご多幸並びに社業のご発展を祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

目次

- 新年のご挨拶
建設業労働災害防止協会広島県支部長 檜山 典英 ……1
- 新年のご挨拶 広島労働局長 釜石 英雄 ……2
- 足場点検者の指名が義務化されました
創立60周年記念全国建設業労働災害防止大会 ……3

- 年末年始労働災害防止強調期間に
安全パトロールを実施しました ……4・5・6
- 労働災害発生状況 ……7
- 令和5年度講習計画 ……8



新 年 の ご 挨 拶



広島労働局長 釜 石 英 雄

新年、明けましておめでとうございます。

建設業労働災害防止協会広島県支部の皆様には、旧年中、労働行政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年7月に広島県に赴任して半年が過ぎました。休日には県内の名所を訪ねて、日常生活を満喫しているところです。サッカースタジアムが、日々完成に近づく姿を執務室から目の当たりにして、着任早々、建設業労働災害防止協会広島県支部の皆様と合同パトロールで訪問したことが、昨日のことのよう思い出されます。

さて、昨年の広島県内の建設業の休業4日以上労働災害は、11月末現在で、新型コロナウイルス感染症に起因した休業災害を除いて前年同期と比較すると58人増加しています。全産業での増加率6.5%と比較して大幅に上回る23.6%の増加率です。

また、一昨年との比較で大幅に増加した死亡災害については、11月末現在で前年同期と比較して3名減少しておりますが、休業4日以上の死傷災害の大幅増加とともに、死亡災害への効果的な対策の確立が、当局における安全衛生行政の喫緊の課題となっています。

建設業の労働災害を事故の型別でみると、墜落・転落による災害が30.6%を占めています。広島第14次労働災害防止推進計画では、墜落・転倒災害に関するリスクアセスメントに取り組む事業場の割合を85%以上にすることを目標としています。さらに、本年4月には一側足場使用基準の明確化を内容とした改正労働安全衛生規則が施行されます。これへの対応も含め、墜落・転落災害の防止に係る取組を着実に実施していただくようお願いします。

また、広島労働局では、転倒災害等行動災害の防止に必要な、下半身を中心とした身体機能の維持、向上のため、JFEスチール株式会社西日本製鉄所の御理解、御協力のもと、同社で取り組まれているアクティブ体操®を県内の事業場に展開しています。アクティブ体操®の県内普及は、当局における転倒災害防止のための最重要ミッションの一つと位置付けているところであり、アクティブ体操®は有名な動画サイトで公開されておりますので、貴会会員事業場の皆様にも積極的に取り組んでいただくようお願いします。

一方、本年4月から、建設業においても時間外労働の上限規制が適用され、原則、月45時間、年間360時間を超える時間外労働を行わせることができなくなります。熟練労働者をはじめとした人手不足等による施工体制への影響に苦慮されていることとは存じますが、働き方改革推進支援センターや労働基準監督署に編成した労働時間相談・支援班による相談支援等を御活用していただき、時間外労働の上限規制の適用に向けた準備を進めていただくようお願いします。

最後になりますが、今年は労働災害を減少に転じさせるための勝負の一年と考えています。広島労働局では、全力を挙げて労働災害の撲滅に向けた取組を推進してまいりますので、貴支部並びに会員の皆様の御支援と御理解をお願い申し上げますとともに、本年が貴支部及び会員の皆様方にとって幸多き一年となりますよう祈念申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。

お知らせ

令和5年10月より、足場点検者の指名が義務化されました。

- ◆「建設業労働災害防止協会が行う施工管理者等のための足場点検実務者研修」
- ◆「足場の組立て等作業主任者能力向上教育」のご案内

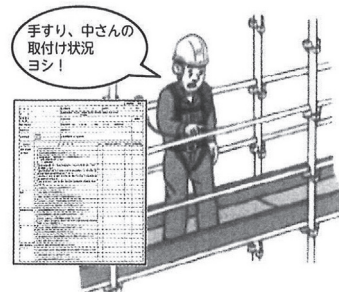
足場からの墜落・転落災害防止の充実を図るため、令和5年3月14日に労働安全衛生規則(以下「安衛則」といいます。)の一部が改正され、安衛則第567条、第568条、第655条にに基づく足場の点検につきましては、あらかじめ点検者を指名し、その者が点検することとなりました。

〔安衛則第567条(点検)

第1項 (略)

2 事業者は、強風、大雨、大雪等の悪天候若しくは中震以上の地震又は足場の組立て、一部解体若しくは変更の後において、足場における作業を行うときは、点検者を指名して、作業を開始する前に、次の事項(略)について点検させ、異常を認めたときは、直ちに補修しなければならない。

3 (略)



点検者として指名できる者

(令和5年3月14日付け基発第0314第2号通達に基づく、足場からの墜落・転落災害防止総合対策推進要綱)

- ① 足場の組立て等作業主任者であって、足場の組立て等作業主任者能力向上教育を受講している者
- ② 労働安全コンサルタント(試験の区分が土木又は建築である者)等労働安全衛生法第88条に基づく足場の設置等の届出に係る「計画作成参画者」に必要な資格を有する者
- ③ 全国仮設安全事業協同組合が行う「仮設安全管理者資格取得講習」を受けた者
- ④ 建設業労働災害防止協会が行う「施工管理者等のための足場点検実務研修」を受けた者
等十分な知識・経験を有する者を指名する。

注)②の計画作成参画者の資格については、安衛則別表第9を参照してください。

建災防では、建設企業に代わって①の足場の組立て等作業主任者能力向上教育を実施しています。また④の建設業労働災害防止協会が行う施工管理者等のための足場点検実務研修を実施しています。
開催日等の詳細につきましては、都道府県支部のホームページ等をご覧ください。

開催決定!!

創立60周年記念全国建設業労働災害防止大会

令和6年10月3日(木) 東京ビッグサイト

4日(金) 東京国際フォーラム

建設業労働災害防止協会は、建設業の労働災害を防止するため、様々な事業を展開しております。その一環として、毎年、全国建設業労働災害防止大会を開催し、建設業関係者の安全衛生水準の向上を図ってまいりました。

昭和39年9月に設立されて以来、今年で、創立60周年を迎えることとなります。

これを記念して「創立60周年記念全国建設業労働災害防止大会」を開催いたします。

同時開催

安全衛生保護具・測定機器・安全標識等展示会

皆様のご参加をお待ちいたしております。

年末年始労働災害防止強調期間に安全パトロールを実施しました!!

【広島分会】12月6日に広島中央労働基準監督署より和崎署長をはじめ6名、発注者の広島市担当者、分会役員、安全指導者、安全指導部会員、一般会員の31名、総勢37名で安全パトロールを実施しました。

広島市東区、西区、南区・安芸区、東広島市のマンション新築工事の4現場、中区のオフィスビル新築工事の建築5現場をパトロールしました。



マンション新築工事（東区）



マンション新築工事（西区）

各現場では、責任者より工事概要、作業内容、安全対策等の説明を受けた後、現場内を巡視して墜落・転落防止設備、落下防護設備、足場設備、電気設備、安全通路、掲示物の設置、周辺環境に配慮した安全対策と各作業の実施状況を点検しました。



マンション新築工事（南区）



マンション新築工事（東広島市）

パトロール後の講評では、いずれの現場も場内の整理整頓が行き届いており、音声案内、電光掲示板、色分けなど安全管理の工夫が見られ、良好な取組が実施されていました。

今後、寒冷下の作業に伴う火気管理や年末年始で工事の輻輳化から生じる労働災害に留意して、無事故・無災害で工期を終えていただくようお願いしました。



オフィスビル新築工事（中区）



オフィスビル新築工事（中区）

【呉分会】12月8日に呉労働基準監督署長、労働基準監督官、建災防分会役員及び安全指導者5名が参加して総勢6名で、市内蒲刈町の下黒島最終処分場の埋め立て工事現場の安全パトロールを実施しました。

現場では、工事所長より工事概要、環境対策を含めた安全管理体制について、説明を受けた後、危険箇所などがないか、島内の処理施設を点検しました。

講評では、現場の安全施工サイクルが充実し、徹底されていると好評で、監督署長より、年末年始を無事故・無災害で乗り切ろうと安全管理徹底の要請がありました。

また、同日の午後に安全指導者3名で木造工事現場のパトロールも行いました。



下黒島最終処分場工事



下黒島最終処分場工事

【三次分会】12月5日、三次労働基準監督署、広島県西部建設事務所、安芸高田市、安全指導者、建災防会員の計15名で、安芸高田市市内の本村川災害復旧工事、中野農地災害復旧工事現場の年末合同安全パトロールを実施しました。

現場では、現場責任者から工事概要、現在の作業内容、安全対策等について説明を受けて、場内を巡回し、危険箇所の有無、重機災害、第三者災害防止対策などを点検しました。

講評において、両現場とも整理整頓、災害防止対策、安全管理が適切に行われていました。

また、これから寒くなるので凍結による転倒災害に注意して作業するようお願いします。



本村川災害復旧工事



中野農地災害復旧工事

【廿日市分会】12月13日に廿日市労働基準監督署、広島県、廿日市市の職員、建災防関係者の総勢12名が参加して、佐伯消防署整備工事と県道本多田佐伯線災害復旧工事の2現場で安全パトロールを実施しました。消防署現場では作業環境や安全対策の取組確認、架空線への接触注意を促しました。災害復旧現場では片側交互通行の安全対策の徹底、足場からの墜落・転落、重機との接触注意などを呼びかけました。廿日市管内は災害復旧の現場が多く、早期復旧に向けて忙しいと思われるが、今一度安全を再確認して無事故・無災害で工事を完了してほしいとお願いしました。



佐伯消防署整備工事



県道本多田佐伯線災害復旧工事

【福山分会】12月15日に管内の3地区で、土木3現場、建築3現場を福山労働基準監督署、広島県東部建設事務所、福山市、府中市、神石高原町、建災防安全指導者の計29名で合同安全パトロールを実施しました。

講評として、発電所建設現場は、基礎工事中の開口部に手摺が整備され、法面にも崩壊防止のシート養生をされており、関係者の安全意識の高さを感じました。また、道路改良工事現場は、場内出入口には高さ制限の日安となる設備、啓発看板にはベトナム語での表記等があり、随所に工夫とアイデアが見られ、細かい配慮が感じられるとても良い現場でした。引き続き、墜落転落の防止、重機の転倒防止に努めて頂くようお願いしました。



発電所建設工事



道路改良工事

【三原分会】12月5日と13日に、三原労働基準監督署、安全管理士、分会役員、安全指導者の総勢12名が参加して、3現場の合同安全パトロールを実施しました。

各現場では、責任者より工事概要等の説明を受けた後、現場内を点検しました。

講評では、各現場の管理体制は良好で、墜落・転落、転倒災害の防止、作業前の足場点検、重機の転倒防止、第三者災害等の対策強化をお願いしました。



市営新宮沖住宅建設工事



広島商船流通情報工学科校舎改修工事

【尾道分会】12月1、4日の2日間で、尾道労働基準監督署、安全管理士、安全指導者、視察委員の計25名のご参加により、御調、世羅、因島、向島、尾道の5地区において、計8現場の合同安全パトロールを実施しました。各現場とも安全関係書類がしっかり整備・管理され、現場事務所及び場内の清掃、整理整頓が行き届いており作業環境は良好でした。

建築工事現場では一部開口部の墜落防止措置、土木工事現場においてはバックホーのクレーン機能に関する確認、他の現場においては墜落・転落、転倒、第三者災害防止等について、労働災害防止対策のより一層の取組み強化をお願いしました。



グループホーム棟建設工事



雨水幹線築造工事

年末のお忙しい中、パトロールにご参加いただきました皆様方に感謝申し上げます。
ご協力いただきました事業場におかれましては、引き続き安全衛生管理を徹底して施工完了までの無事故・無災害をご祈念申し上げます。

広島労働局（令和5年11月末）

事故の 型別	墜落 転落	転倒	激突	飛来 落下	崩壊 倒壊	激突 され	はさまれ 巻き込 まれ	切れ こすれ	踏み 抜き	高温・低 温の物と の接触	有害物 との接 触	感電	火災 爆発	交通 事故	動作の 反動	その他	合計
令和 4年	(4)	(1)												(1)			(6)
	75	29	14	22	5	13	27	26	1	4	1		1	8	17	70	313
令和 5年	(1)			(2)													(3)
	93	30	20	34	14	20	26	21		4	2	2	1	16	19	2	304

() 内は、死亡で内数

広島労働局（令和5年11月末）

署別	全 産 業							建 設 業								
	令和4年			令和5年			増減数	令和4年			令和5年			対前年 増減数	対前年 増減率 (%)	建設業 /全産業 (%)
	死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計		死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計			
広島中央	5	1,759	1,764	4	1,193	1,197	-567	2	95	97	1	86	87	-10	-10.3	7.3
呉	2	717	719	2	333	335	-384	1	29	30	1	25	26	-4	-13.3	7.8
福 山	4	1,165	1,169	2	721	723	-446	1	46	47		60	60	13	27.7	8.3
三 原	2	408	410	4	254	258	-152		17	17	1	14	15	-2	-11.8	5.8
尾 道	2	304	306	3	236	239	-67		21	21		11	11	-10	-47.6	4.6
三 次	1	403	404	1	212	213	-191		11	11		20	20	9	81.8	9.4
広 島 北	5	741	746	5	500	505	-241	1	47	48		56	56	8	16.7	11.1
廿 日 市	3	635	638		345	345	-293	1	41	42		29	29	-13	-31.0	8.4
合 計	24	6,132	6,156	21	3,794	3,815	-2,341	6	307	313	3	301	304	-9	-2.9	8.0

謹賀新年

建設業労働災害防止協会広島県支部

支 部 長	副 支 部 長	副 支 部 長	副 支 部 長	事 務 局 長	事 務 局 次 長	広 島 分 会 長	事 務 局 長	呉 分 会 長	事 務 局 長	福 山 分 会 長	事 務 局 長	三 原 分 会 長	尾 道 分 会 長	三 次 分 会 長	事 務 局 長	事 務 局 長	事 務 局 長	事 務 局 長
榎 山	俵 山	加 山	藤 崎	原 田	高 田	俵 井	信 濃	濱 井	梅 田	山 崎	清 水	深 山	福 江	村 上	加 藤	岡 上	岡 本	田 川
典 英	育 透	修 洋	修 司	友 悟	幸 康	愛 子	雅 彦	富 美 子	育 洋	玲 子	隆 一	理 恵	活 巳	浩 美	修 司	讓 二	雅 之	浩 一

令和5年度講習計画 (令和6年1月～令和6年3月末までの計画)

講習名	実施場所	受付分会	開催日 令和6年		
			1月	2月	3月
技能講習	足場の組立て等作業主任者	広島市	県支部		11～12
		福山市	福山分会	20～21	
	型枠支保工の組立て等作業主任者	広島市	県支部	18～19	
	地山の掘削及び土止め支保工作業主任者	広島市	県支部		5～7
	建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者	広島市	県支部	29～30	
	木造建築物の組立て等作業主任者	福山市	福山分会	23～24	
特別教育・準じた教育	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	広島市	県支部	16・17・19	
	足場の組立て等特別教育	広島市	県支部	13	
	低圧電気取扱業務	呉市	呉分会	17	
	巻上げ機(ウインチ)運転業務	福山市	福山分会	18	
	自由研削と石取替え等業務	福山市	福山分会		6
能力向上・安全衛生教育等	フルハーネス型安全帯使用作業特別教育	広島市	県支部	1	
	現場管理者統括管理	広島市	広島分会	20	
	足場の組立て等作業主任者能力向上(定期)教育	広島市	県支部	22	
	施工管理者のための足場点検実務者研修	広島市	県支部	22	
	職長・安全衛生責任者教育	広島市	広島分会	22～23	7～8
		呉市	呉分会	14～15	
		福山市	福山分会	7～8	
	職長・安全衛生責任者能力向上教育	呉市	呉分会		7
	木建解体作業指揮者教育	福山市	福山分会		5
建設工事に従事する労働者のための教育「建設従事者教育」(6時間)			県支部	*要請により、随時実施	

※受付状況等の詳細につきましては、支部及び各分会にお問い合わせください。
 なお、定数に満たない場合は中止、または、延期する場合があります。

**令和5年度・令和6年度登録講習計画 (令和6年3月～5月末までの計画)**

建築物石綿含有建材調査者講習 (一般)	実施場所	受付	3月	4月	5月
	広島市	県支部	—	4～5	—

※「建築物石綿含有建材調査者講習」の申込みの受付開始日等詳細は、建災防広島県支部のホームページにてご確認ください。

建災防広島県支部 (082) 228-8250

広島県支部各分会

広島分会 (082) 228-8252 三原分会 (0848) 63-9920 三次分会 (0824) 62-4391
 呉分会 (0823) 22-6886 尾道分会 (0848) 22-8918 廿日市分会 (0829) 31-0196
 福山分会 (084) 924-4320